

問1 【資料1】を読み、以下の問いに答えなさい。

1. (a)、(b)に入る漢字2文字の単語をそれぞれ書きなさい。
2. 著者は、なぜ「日本語はけっしていいことばではない」と考えているのか。
40字以内で説明しなさい。
3. 「日本語では漢字があるからと安心している」とはどういうことか。
40字以内で説明しなさい。

問2 【資料2】は、『漢字と日本人』という本のなかで、生徒が事件を起こした中学校の校長先生の体験記を読んだ著者が、そこから日本語の特徴を考察した部分である。文章を読み、以下の問いに答えなさい。

1. 「コンセー」という音になる漢字2文字の単語を2つ挙げなさい。
2. 「なぜ混乱がおこらないのか」とあるが、混乱がおこらない理由を、40字以内で説明しなさい。
3. 【資料1】と【資料2】の文章から、著者たちは日本語の特徴をどうとらえているのか。100字以内で説明しなさい。

問3 【資料3】は、【資料2】に続く部分を、日本語を学ぶ外国人のために英訳したもので、日本人がどのように漢字を受け入れたかについて考察している。これを読み、以下の問いに答えなさい。

1. (㉞) から (㉟) に入る単語を以下の語群から一つずつ選んで書き入れなさい。
《 language, describe, century, separate, origins 》
2. 下線部①を日本語に訳しなさい。
3. 下線部②を日本語に訳しなさい。
4. 下線部③が意味する内容を日本語で説明しなさい。

問4 【資料4】は、独立行政法人国際交流基金による、海外の日本語教育の現状について、3年に1度の調査を行った結果である。この資料について、以下の問いに答えなさい。

1. 図1は、海外での日本語教育の学習者数の推移を示している。表1は、「外国語としての日本語教育を実施している可能性のある機関」でのオンライン学習の実施率を示している。

以下の(a)から(e)の各文章のうち、これらの図表から読み取れる内容として、適切なものに○、適切でないものに×で答えなさい。

- (a) 海外での日本語教育の学習者数は、1979年度から2021年度まで増加している。
- (b) 2021年度の海外での日本語教育の学習者数は、1979年度と比較すると約3倍となっている。
- (c) 2009年度～2021年度の日本語教育の学習者数は、オンライン学習の実施率が高くなったことが関係している。
- (d) 海外の日本語教育のオンライン学習の実施率は、中米や中東地域で高く、それに比べて大洋州やアフリカ地域では低い。
- (e) 海外の日本語教育のオンライン学習の実施率は、海外での日本語教育の学習者数の推移と比例した傾向がみられる。

2. 図2-1、図2-2は、海外での日本語教育の学習者の学習目的を示している。この2つの図を比較してわかることを200字以内で述べなさい。

問5 海外の日本語の学習者に対して、さらに日本語や日本文化に興味を持ち深く学んでもらうには、どのような工夫があるとよいと考えるか。【資料1】から【資料4】までのすべて踏まえ、あなたの考えを600字から800字で述べなさい。

【配点】問1、問2、問3、問4：合計150点 問5：150点 総計：300点

資料出典一覧

【資料 1】

田中克彦『言語学者が語る漢字文明論』、講談社学術文書、講談社、2017年より一部抜粋

【資料 2】

高島俊男『漢字と日本人』、文春新書、文藝春秋、2001年より一部抜粋

【資料 3】

T, Takashima & The Japan Foundation, Chinese Character and the Japanese Language. Japan Book News, Number 23, The Japan Foundation 国際交流基金, 1998より一部抜粋

【資料 4】

国際交流基金『海外の日本語教育の現状 - 2021年度海外日本語教育機関調査より一』、国際交流基金、p.9、p.23、2023より
<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/survey/result/dl/survey2021/all.pdf>
(2023年11月21日最終閲覧)

訂正

問2の2. 問題文

（誤）「なぜ混乱がおこならいのか」とあるが、混乱がおこらない理由を、40字以内で説明しなさい。



（正）「なぜ混乱がおこならいのか」とあるが、混乱がおこらない理由を、【資料1】と【資料2】の文章から、40字以内で説明しなさい。

聖心女子大学 2024(令和6)年度 一般選抜(総合小論文方式3月期) 問題

問1 【資料1】は、聖心女子大学における「持続可能な社会の創り手に向けたPBL(プロジェクト・ベースト・ラーニング)の推進」事業(2019年度)の一環として、美術家兼聖心女子大学グローバル共生研究所招聘研究員である田窪恭治氏が主催した特別講義とワークショップに関する文章です。これを読み、以下の問いに答えなさい。

1. 空欄 には、どのような単語が入るか、本文中から探して答えなさい。
2. 空欄 に入る最も適切な言葉を次の①から④の選択肢の中から1つ選び、記号で答えなさい。
① 心 ② 知恵 ③ 道具 ④ 芸術
3. 下記の(a)から(d)の中で、【資料1】の内容に当てはまるものに○、当てはまらないものに×で答えなさい。
 - (a) 〈利益と無駄〉、〈科学と芸術〉、〈頭脳と心〉のように真逆の関係であるものは、直線的にとらえるべきである。
 - (b) コンピューターによって導き出された答え、これを根拠にした社会のシステムが成立し、多くの人がこのシステムによってコントロールされるようになったことは、人間文明の転換期と言える。
 - (c) 紹介された授業の目的は、各自の個性を通じて「公共」について考えることである。
 - (d) 「夢のキャンパス」とは、各自の個性が反映され、過去を捨てて未来のために創られるべき最先端のキャンパスを指す。

問2 【資料2】は、聖心女子大学のFACT Bookにある、2012年度から2021年度までの学部学生の就職先の産業別就職割合と職業別就職割合の図表です。【資料2】に基づき、以下の問いに答えなさい。

1. 2019年度と比較して、2020年度以降に大きく割合を減少している産業分類は？(解答欄に該当するアルファベット記号を記入のこと)
2. 2019年度と比較して、2020年度以降に大きく割合を減少している職業分類は？(同上)
3. 2019年度から、2020年度、2021年度へと順調に割合を増している産業分類は？(同上)
4. 2019年度から、2020年度、2021年度へと順調に割合を増やしている職業は？「職業別就職割合」のグラフから該当する項目を1つ選び、記号で答えなさい。
5. 2020年度以降、聖心女子大学学部卒業生において就職割合を大きく減らしたとデータから予測可能な就職先を、以下の選択肢から選ぶとしたら、どれが最も適切か。解答欄に記入しなさい。

宅配業、航空会社、自動車メーカー、郵便局

問3 【資料3】は聖心女子大学ホームページ英語版に掲載されている Message from the President “Kindle your spirit of the Sacred Heart” からの引用です。【資料3】を読み、以下の問いに答えなさい。

1. 以下の選択肢に挙げられている形容詞の中で、下線部①の文中での意味に合致しない語を1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) dear (イ) incomparable (ウ) insignificant (エ) precious (オ) valuable

2. 下線部②は、形容詞 deep に接尾辞 -en を加えて動詞化したものです。以下の単語の中から、現代英語においては接尾辞 -(e)n を加えて動詞化しない単語を2つ選び、記号で答えなさい。

(ア) black (イ) green (ウ) hard (エ) long (オ) short (カ) soft (キ) wide

3. 下線部③を日本語に訳しなさい。

4. 下線部③中の単語 fostering は、【資料3】の中で使用されている別の単語で代替が可能です。代替可能な単語を適切な語形に変えて、解答欄に記載しなさい。

5. 聖心女子大学におけるこれまでの教育活動の成果として誇れる点に言及している一文を【資料3】から抜き出し、解答欄に書きなさい。

問4 【資料1】から【資料4】の全ての資料に基づいて、あなたは聖心女子大学についてどのようなイメージを持ちましたか。これを、各資料の内容に関連付けながら、600字～800字で述べなさい。

【配点】問1：50点、問2：50点、問3：50点、問4：150点

資料出展一覧

【資料1】

田窪恭治 (著), 高階秀爾 (著), 水島尚喜 (著, 編集), 永田佳之 (著, 編集), 聖心女子大学 (著) (2021) 『《黄金の林檎》の樹の下で: アートが変えるこれからの教育』株式会社三元社

【資料2】

聖心女子大学 IR 推進室 (2023) 「聖心女子大学 FACT BOOK 2022」

【資料3】

ADACHI, M. 「Message from the President: Kindle your spirit of the Sacred Heart」<https://www.u-sacred-heart.ac.jp/english/general-info/message/> [2023年10月26日最終閲覧]

【資料4】

広報・社会連携部広報課、ミッション推進会議、学務部 (2022) 「2021年度 新卒業生アンケート集計結果のご報告」https://www.u-sacred-heart.ac.jp/assets/images/about/data/pdf_qu_2203gra.pdf [2023年11月2日最終閲覧]